

老後の生き方・住まい方…有料老人ホームの選び方

対談・これからのホーム選び

作家 桐島洋子さん



桐島洋子さん(きりしま・ようこ) 1937年生まれ。作家。1956年文藝春秋に入社、1965年退社しフリーライターに。1967年、従軍記者となりベトナム戦争を体験。1972年「淋しいアメリカ人」で第3回大宅壮一ノンフィクション賞を受賞。以来、精力的に作家活動に取り組み、「聡明な女は料理がうまい」はベストセラーに。ほかに「女ざかり」シリーズや「50歳からのこだわらない生き方」「残り時間には福がある」など著書多数。私塾「森羅塾」主宰。

人生の最終章にふさわしい “人”と“環境”を重視して選ぶ

エッセイを通して、新しい女性の生き方や価値観を問い続けてきた作家の桐島洋子さんが、「ロイヤル川口」と「ロイヤルハウス石岡」を訪れました。まずはスタッフの案内で施設内を見学。終始、にこやかに、そして興味深げにスタッフの説明に耳を傾けておられました。自立した女性としての生き方を貫き、自由そのままに人生を歩んでこられた桐島さんの目に、2つのホームは、どのように映ったのでしょうか。大久保貞義園長と桐島さんの対談から、有料老人ホームの将来像が見えてきます。

■対談：ロイヤルハウス石岡にて(2016年4月28日) ■撮影：伊藤大介



ロイヤルハウス石岡園長
ロイヤル川口園長

大久保貞義

大久保貞義(おおくぼ・ただよし) 1935年生まれ。ロイヤルハウス石岡・ロイヤル川口園長。1959年、東京大学教育学部卒業後、毎日新聞社入社。1961年、東京大学新聞研究所卒業後、スタンフォード大学大学院、プリンストン大学大学院に留学。1964年、アメリカ議会奨励学生として留学。その後、東海大学、東京大学、自治医科大学、北里大学で教鞭をとる。1972年獨協大学助教授、1976年に教授就任。現在獨協大学名誉教授。

長旅に出かけたり
自由な暮らしが楽しめる

大久保 当ホームを見学されて、将来、どのように過ごしたいと思われましたか？
桐島さん(以下敬称略) 高齢になると、自宅でポックリ死ねたらいいと思いますが、有料老人ホームで過ごすという選択肢もありますね。私は旅が好きですから、ホームに入居するとしたら、そこを根拠にして世界を見て回る、そんな過ごし方がしたいですね。

大久保 この入居者の方の中にも、3カ月にはわたる世界旅行をお楽しみになられた方がいらつしやいますよ。
桐島 私もクルーズ旅行が



新館ロビーにて

の要望に応える必要がありま
すから、ヘルパーがそのつど要
望を汲み取って自分の判断で
動くことが求められます。
採用するのは新卒だけです。
中途採用はしません。弊社の
教育方針を徹底するには、他
のホームでの経験はむしろ邪
魔になるんです。介護業界は
新卒採用が難しいと言われて
いますが、弊社には約150

入居者同士の触れ合いと
緑豊かな景観は、
人生の最終章にふさわしい

大久保 入居者とお話をされて、どんな印象でしたか？
桐島 女性お二人、とても仲良しでしたね。スタッフによくとっていただいていると感謝されています。

私は今、年の頃はバンクーバーに住んでいますが、街の様子が様変わりしたので脱出する予定です。おいしい食べ物と、居心地のいい住まいと、一緒にいて楽しい人がいれば、満足ですね。
大久保 ここは緑豊かで自然環境にも恵まれています。
桐島 カナダで見たホームは、オーシャンビューを楽しめて、まるでリゾートホテルのようでした。人生の最期を心安らかに過ごすには、景色の良さも重要だと思います。

大久保 よい景色は人の心に安らぎを与えてくれます。私は満州から命からがら引き揚げてきたのですが、船のデッキから日本の緑豊かな木々の茂み、青い海が見えたときは、万感の思いが胸に迫りました。



新館居室をご案内

人の応募があり、採用するのは10人ほどの精鋭たちです。
桐島 入居者の方とすれ違った時、スタッフの方は、にこやかにお名前を呼んで挨拶されていました。いつも笑顔で接して、すばらしいですね。
大久保 今、熊本で大きな震災が起きていますが、天災でインフラが機能しなくなったときこそスタッフの質が問われます。東日本大震災のとき、私は不在でしたが、10数時間かけて石岡に着いたとき、スタッフはしっかり入居者の安全を確保し、震災当日から工面して温かい食事を提供していました。入居者の皆さんから大変感謝されましたよ。



写真左から、桐島洋子さん、ご入居者の池田とよ子さん、藤崎静江さん

経済的に困窮している
入居者に手を差し伸べる

桐島 今、力を入れていらっしゃることはありますか？
大久保 入居後、さまざまな事情で月々の支払が困難になる方が稀にいらつしやいます。そんな方を援助する目的で社団法人を設立しました。自宅を売って入居された方はホームを追い出されたり

する方が稀にいらつしやいます。そんな方を援助する目的で社団法人を設立しました。自宅を売って入居された方はホームを追い出されたり

大久保貞義著 一瞬の星の光

理想の有料老人ホームを求めて

満州からの引き揚げ時の壮絶な体験から、著者は頼れるものは金ではない、知であるとの悟り。その思いが、後に「理想のホーム」と思い描いたホーム開設につながりました。自ら熱い思いだけでなく、有料老人ホームの選び方を、多くのページを割いて丁寧に解説。入居者の満足度が高い有料老人ホームの経営者だからその示唆に富んだアドバイスが満載です。

●本のお求めは
Tel.0299-23-2300
ロイヤルハウス石岡まで
四六判並製・232頁
ISBN978-4-9903855-8-3
発行：(有)シニアタイム
Tel.03-3746-6222
定価1,000円(税別)
※全国書店にてもお求めいただけます。



有料老人ホーム選び十ヶ条

- 入居の目的を明確にする
- 入居の目的を明確にする
- 人生最後の選択を見誤らないこと
- 現代社会にそぐわない家族観は捨てること
- 遺産相続のトラブルを回避すること
- その介護に温かきがあるかよく見ること
- お墓のことまで考えておくこと
- 地震に備えること
- ホームに友人をつくること
- 障害児と一緒に入居できるか？
- 入居金0円ホームは要注意

セミナー付き見学会のお知らせ

“五感で選ぶ”
老人ホームの見るべきポイント
セミナー
6/26(日)

- 講師：大久保貞義
 - 時間：11時～15時
 - 場所：ロイヤルハウス石岡新館
 - 集合場所：東京駅八重洲中央口
 - 集合時間：9時30分 ※無料送迎付き
 - 内容：・ロイヤルハウス石岡のご見学
・大久保貞義のセミナー
- ※その他の詳細につきましては、決定次第ご連絡させていただきます。
※当日の入居募集は行いません。
お申込みは下記まで



新館中庭にて

者を受け入れてくれる施設って本当にありませんよ。こちらのホームと巡り合えた方々は幸せですね。居心地がよい今の状態をずっと維持していってくださいね。

本のお求め・お問合せは Tel.0299-23-2300

ロイヤルハウス石岡 〒315-0001 茨城県石岡市石岡13446-10

※代金は、本が届きましたら、同封の郵便払込票にてお支払い下さい。(送料弊社負担)

※お客様の個人情報につきましては適正に管理し、当ホームからの案内・通信・お知らせ等のお届けに際して使用させていただきます。



介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)

ロイヤルハウス石岡

【施設概要】●事業主体/株式会社ロイヤルハウス石岡●類型/介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)(本館)茨城県石岡市石岡13446-10●交通/JR常磐線石岡駅よりタクシーで約5分(2km)●敷地面積/4,895.94㎡●建築延床面積/3,667.7㎡●入居時の要件/満55歳以上、入居時自立・要支援・要介護(新館)茨城県石岡市石岡13920●交通/JR常磐線石岡駅よりタクシーで約5分(2km)●敷地面積/6,306.5㎡●建築延床面積/4,411.7㎡●入居時の要件/満55歳以上、入居時自立・要支援・要介護

■姉妹施設 / ロイヤル川口

ロイヤルハウス石岡 検索